

職業講話（愛鷹中学校）

と き	令和3年5月19日（水）13:20～14:30
ところ	沼津市立愛鷹中学校 教室
対 象	2年生（101人）
内 容	就業上の男女共同参画の特色の学習、勤労観、職業観形成、及び現実的進路探索をねらいとし、行政関係職による職業講話を行いました。



【保育士の方】

保育士の一番の仕事は「こどもと遊ぶこと」ですが、実は目に見えない事務処理の仕事もたくさんあります。

全国的にみて男性の保育士は5%と少なく、まだまだ男性職員の更衣室等、職場環境が整っていない現状もありますが、仕事面では女性の保育士と変わらずこどもをあやしたり、お世話をしますし、力を活かしてダイナミックな遊びができたります。大変なこともありますが、成長の瞬間を間近で見ることができるこの仕事は楽しいです。



【看護師の方】

看護師の仕事は患者の療養上の世話や診療の補助をすることです。入院患者にとって一番身近な存在になります。

女性が多いイメージがあるかもしれませんが、もちろん男性もいて、同じ仕事をしています。身体の大きい患者さんのお世話をする時に一緒だと、大変助かっています。

大変なこともあります。患者さんから感謝の言葉をもらったときや、回復している時にやりがいを感じます。給料をもらい、買い物するときに自立の嬉しさも感じます。



【警察の方】

警察の業務は交番勤務、刑事、交通取締りなど多岐にわたります。どの仕事も絆と連携が大切な業務です。

沼津には306人中40人女性がいますが、女性や子供たちが事件に巻き込まれたときに相談しやすい環境を整えるためには、まだ全然足りません。

仕事内容に厳しい、キツイイメージがあるかもしれませんが、ハラスメントは厳しく対策されていますし、最近警察も「働き方改革」で残業の削減が進められています。



【自衛隊の方】

自衛隊は「平和を守る」ために働いています。侵略を未然に防ぎ、災害が起きれば被災地へ行きくらしを守り、世界のために活動します。陸上自衛隊のイメージが強いかもしれませんが、会計、衛生、IT、輸送…多様な職種から構成されています。1/6が女性で構成されており、性別関係なく自分に合った職種で活躍しています。少ないですが、女性でもパイロットや部隊長に任命されている人もいます。人や国のために働く誇り・やりがいがあります。

子どもたちの感想

- 職業講話を聞いて予想外のところがあり、男性だからと夢をあきらめず、自分の好きなものを職業にしたいと思いました。
- 看護師は女性のイメージしかありませんでした。しかし近年男性の方も看護師になっているのを知りました。
- 私のイメージでは警察の人は24時間ずっと働いているイメージでしたが、休みがしっかりとれることに少し驚きました。女性が育児で休める期間も長くて、女性でも安心して警察の仕事に就けると思いました。
- 自衛隊はただ厳しくて危険な仕事ではなく、様々な種類の仕事内容があり、どれもやりがいを感じられることがわかりました。